

講師選定

- ◆開催目的：東濃人権啓発活動地域ネットワーク協議会の当番市により、「第2次瑞浪市人権施策推進指針」について広く周知し、市民が人権について考える機会を提供する。

(分野：SNS・インターネット、性的マイノリティ、人権全般等)

- ◆開催予定日：未定だが秋頃予定・・・文化センター講堂

	分野	講師名	講演会名(仮)	内容等
1	SNS・インターネット	石川結貴	「スマホ・ネット世代の子どもたち 不安な時代を生き子どもたちをどう支えるか」	ジャーナリスト。家族問題取材し複雑化する家族の現状や子どもに起きている異変について語る。
2	性的マイノリティ	杉山 文野	「はじめてのLGBT ～性の多様性と人権～」	トランスジェンダー活動家。 性同一性障害と診断を受けた自身の経験を語る。
3	性的マイノリティ	大久保 暁	「LGBTQ+への理解 ～身近にいる性的マイノリティ～」	トランスジェンダー当事者。戸籍変更前、9年間の教員生活を経験。 戸籍変更後は男性として就職し、女性と結婚し家庭を持つ。 「性的マイノリティとして生まれてきても明るい未来はある」と力強く伝えている。
4	人権全般	藪本 雅子	共に生きる社会へ ～取材を通して見つけたもの～	元日本テレビアナウンサー。人権冊子「アイユ」にて、毎号人権に関するインタビュー記事を掲載。 (コロナ差別などの問題についても言及可能と思われる)